



田原市 サーフタウン構想(将来イメージ)

サーフタウン構想とは

- 赤羽根地域を中心に、サーファーをはじめとする若者・子育て世代の移住者を増加させる施策を進めることで、赤羽根地域の活力維持・拡大を図り、田原市全域の持続的な発展へ繋がります。



構想の展開イメージ



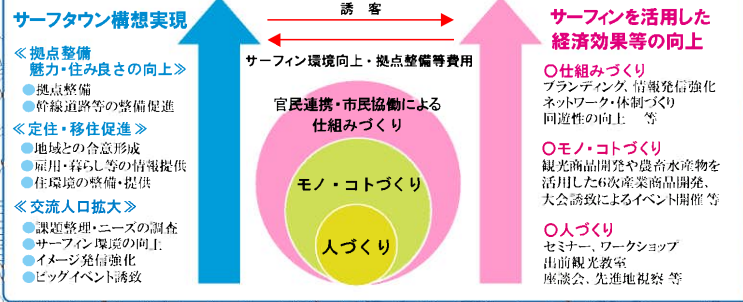
サーフタウン基本構想図における弥八島周辺の将来イメージ



【検討の経過・スケジュール等】

- 6月
 - 赤羽根地域コミュニティ連絡協議会で報告 (6/22)
 - 7月
 - 高松コミュニティ協議会役員会で報告 (7/2)
 - 第1回サーフタウン構想検討委員会・検討開始 (7/13)
 - 移住サーファーとの座談会(空き家活用) (7/13)
 - まち・ひと・しごと創生連携会議 (7/19)
 - サーフタウン構想(案)一色住民説明会 (7/25)
 - 8月
 - まち・ひと・しごと創生本部 (8/6)
 - サーフタウン構想(将来イメージ)を市長定例記者会見で公表 (8/29)
 - サーフタウン構想イメージ看板お披露目 (8/29)
 - 第2回サーフタウン構想検討委員会 (8/30)
 - 9月
 - 9/15~22 2018アーバンリサーチISAワールドサーフィンゲームス
- 実施事業の検討

【施策展開の方向性】



サーフタウン基本構想図

